

2025-2026 年度 海外派遣留学生 募集要項

《選考スケジュール》

A 日程： ドイツ語派遣、韓国語派遣、英語派遣（ドイツ、韓国、南アフリカ共和国、チリ、ペルー、タイ（マハサラカム大学 1 年間のみ（※マハサラカム大学の半年間留学は B 日程で募集しますが、A 日程での募集を優先します。））

B 日程： 英語派遣、フランス語派遣、ドイツ語派遣、イタリア語派遣、スペイン語派遣、中国語派遣、韓国語派遣 ※ドイツ語派遣、韓国語派遣は、A 日程での募集を優先し、A 日程で派遣枠を満たした場合は募集を行いません。

	A 日程	B 日程
募集説明会	2024 年 7 月 3 日(水)	2024 年 10 月 9 日(水)
留学フェア	2024 年 7 月 3 日(水)	2024 年 10 月 9 日(水)
申請期間 (※期限厳守)	2024 年 7 月 12 日(金)～ 9 月 30 日(月) 17:20 まで	2024 年 11 月 25 日(月)～ 12 月 16 日(月) 17:20 まで
学内選考 合格発表	2024 年 10 月 23 日(水) 13 時 メール	2025 年 1 月 29 日(水) 13 時 メール
派遣先大学からの 審査結果通知(※)	2024 年 11 月～12 月頃	2025 年 4 月～6 月頃

※ 学内選考後、派遣留学生は留学が決定した大学に出願書類を提出し、留学先大学での審査（書面審査）を受けることになります。

《目次》

I. 海外派遣留学生制度の概要	1
II. 応募資格	1
III. 派遣先大学一覧	3
IV. 申請方法および申請時の注意	6
V. 学内選考判定および合格発表	7
VI. 補欠者への再募集	7
VII. 授業料の免除・奨学金	8
VIII. 留学にかかる費用	8
IX. 学部・研究科間協定による派遣留学	9
X. 語学力換算表	10
X I. 派遣留学決定後について	13
X II. 留学期間	14
X III. 履修	14

I. 海外派遣留学生制度の概要

本制度は、本学の国際交流計画に基づく海外派遣留学生選考試験に合格して、本学の協定校に交換留学生として1年間または半年間派遣される制度です。この制度を利用して留学することで、派遣先大学の授業料の免除、本学における履修や単位換算等の教務上の配慮がある他、留学期間も在学期間として取り扱われるため、2、3年次に留学をすれば4年間で卒業することが可能です（ただし、個人の履修状況による）。

本学から外国の大学に留学する学生の取り扱いについては、「[外国の大学に留学する学生の取り扱いに関する内規](#)」に定められていますので、一読しておいてください。

II. 応募資格

以下の1～3の要件をすべて満たしている者

1. 区分

学部生、大学院生であること

- ・学部生は、「Ⅲ. 派遣先大学一覧」(pp.3～5)中のすべての大学に応募できます。
- ・大学院生は、「Ⅲ. 派遣先大学一覧」(pp.3～5)中の大学名に(*)がついた大学に応募できます。

<応募資格のない者>

※ 以下の条件に当てはまる場合は、語学力要件や在学成績要件を満たしていても応募できません。

- 帰国時に、学則第18条第3項に該当する者（在籍期間が8年を超える者）
- オリエンテーション期間に休学する者（A日程：2024年度後期、B日程：2025年度前期）
※派遣留学期間中に本学を休学することはできません。
- 募集年度の前期終了時点で、在学成績のGPAが算出できない者。
- 本学学部の在籍時に海外派遣留学生制度を利用したことがある大学院生
(ただし、派遣候補者がいない場合は、候補者となる可能性があるため、事前に国際センターに相談すること)
- 募集年度に本学を卒業する者。ただし、本学大学院への進学予定者を除く。

※ 学部4年次に海外派遣留学生選考に応募し、合格決定後、本学大学院へ進学し、大学院生として派遣留学することが可能です。また、早期卒業予定者で本学大学院に進学予定の学生も、大学院生として派遣留学することが可能です。希望する学生は、必ず事前に大学院事務室および国際センターに相談してください。なお、大学院在籍中に留学する場合には、以下の点に留意してください。

- ・ 派遣先大学では大学院レベルの科目を履修し、単位修得に努めること。
- ・ 所属研究科の専門分野に関連する学びを深めること。

2. 語学力

派遣先大学が求める語学力要件を満たしていること。

- ・ 語学力要件は、SAINSポータル「メニュー」>「事務局のページ」>「国際センター」>「派遣留学応募」>「応募要件一覧」で確認すること。(A日程:7月中旬、B日程:11月末までに最新の内容を掲載予定)
- ・ 留学開始予定日から遡って2年以内に受験した語学試験スコアが有効
(A日程:2023年3月以降 / B日程:2023年9月以降)
- ・ 希望の派遣先大学が求める語学力要件を満たさない限り、その大学に応募することはできません。

GPA (Grade Point Average) 計算方法

・2020 年度以降入学者

$$\frac{4.0 \times S \text{ 修得単位数} + 3.0 \times A \text{ 修得単位数} + 2.0 \times B \text{ 修得単位数} + 1.0 \times C \text{ 修得単位数}}{\text{総履修登録単位数 (D・X の単位数を含む)}}$$

※2019 年度以前の入学者は、総履修登録単位数に D・E・X の単位数を含む。

Ⅲ. 派遣先大学一覧

派遣先大学の情報は、以下のサイトで確認できます。

■ 派遣先大学詳細情報（大学の概要、学部・学科情報、履修・シラバス、学年暦、寮など）

本学ホームページ>「教育・研究」>「留学・国際交流プログラム」>「協定校一覧」

https://www.seinan-gu.ac.jp/education_study/international/partner_univ.html

■ 派遣枠および応募要件

派遣枠および応募要件は、SAINS ポータル「事務局のページ」>「国際センター」>「海外派遣留学」>「応募要件一覧」で確認すること（A 日程：7 月中旬、B 日程：11 月末までに順次掲載予定）。

(*）大学院生も応募することができます。

※派遣先大学との協議の結果、派遣枠が 0（ゼロ）になる派遣先もあります。

英語派遣

国・地域	協定校名	
アメリカ	ニューヨーク州立大学オネオンタ校	ユタ州立大学
	ベイラー大学	ファーマン大学
	ロード・アイランド大学	サムフォード大学
	ワシタ・バプテスト大学	ベルモント大学
	サン・ディエゴ州立大学	カーソン・ニューマン大学
	オクラホマ・バプテスト大学	ミネソタ州立大学マンケート校
	マーサー大学	スリッパリー・ロック大学
	セント・クラウド州立大学	マーシー大学
	デラウェア大学	サザン・ニューハンプシャー大学
	ノース・カロライナ大学グリーンズボロ校	ノース・アラバマ大学
	ハワイ大学ヒロ校	キャンベル大学
	ニューヨーク市立大学スタテンアイランド校	ノース・ジョージア大学
	ニューメキシコ州立大学	ピッツバーグ大学ジョンズタウン校
	ミドル・テネシー州立大学	
カナダ	マクマスター大学	コンコルディア大学
	プリンス・エドワード・アイランド大学	ロイヤル・ロード大学
イギリス	セントラル・ランカシャー大学	キール大学
	ヨーク・セントジョン大学	デ・モンフォート大学
ノルウェー	ノード大学	

国・地域	協定校名	
フィンランド	ユバスキュラ応用科学大学	東フィンランド大学
イタリア	トリノ大学	
オランダ	アムステルダム応用科学大学	ウィンデスハイム応用科学大学
デンマーク	コペンハーゲン大学(*)	
ハンガリー	エトヴェシュ・ローランド大学	
ドイツ	ケルン大学	デュースブルク・エッセン大学
チェコ	マサリク大学	
アイスランド	アイスランド大学	
ポーランド	ワルシャワ経済大学	ワルシャワ大学
ロシア	サンクトペテルブルク工科大学	
ベルギー	ルーヴェン・リンブルグ応用科学大学	
ルーマニア	ルーマニア・アメリカン大学	
マルタ	マルタ・アメリカン大学	
フランス	ISG ビジネススクール(*)	トゥールーズ大学ジャン・ジョレス校
クロアチア	ユライ・ドブリラ大学プーラ	
中国(香港)	香港バプテスト大学	香港恒生大学
台湾	東呉大学	輔仁大学
	東海大学	国立東華大学
	文藻外語大学	
韓国	梨花女子大学(*)	崇実大学
	高麗大学(*)	徳成女子大学
	釜慶大学	世宗大学
マレーシア	マラヤ大学	
フィリピン	アテネオ・デ・マニラ大学	
タイ	マハサラカム大学	カセサート大学
インドネシア	ビーナス大学	
シンガポール	シンガポール社会科学大学	
ベトナム	ハノイ貿易大学	
インド	チトカラ大学	
南アフリカ共和国	ヨハネスブルグ大学	
モロッコ	ラバト国際大学	
チリ	ビニャ・デル・マール大学	
ペルー	サン・イグナシオ・デ・ロヨラ大学	

フランス語派遣

国・地域	協定校名	
フランス	グルノーブル・アルプ大学	エクス＝マルセイユ大学
	ボルドー・モンテーニュ大学	フランシュ・コンテ大学(*)
	アンジェ・カトリック大学(*)	トゥールーズ大学ジャン・ジョレス校
ベルギー	ルーヴァン・カトリック大学(*)	ブリュッセル自由大学
カナダ	モントリオール大学(*)	

イタリア語派遣

国・地域	協定校名	
イタリア	トリノ大学	シエナ外国人大学

ドイツ語派遣

国・地域	協定校名	
ドイツ	ケルン大学	デュースブルク・エッセン大学

スペイン語派遣

国・地域	協定校名	
スペイン	サンティアゴ・デ・コンポステーラ大学	

中国語派遣

国・地域	協定校名	
中国	吉林大学	華東師範大学(*)
台湾	東呉大学	東海大学
	輔仁大学	国立東華大学
	文藻外語大学	

韓国語派遣

国・地域	協定校名	
韓国	慶星大学	誠信女子大学(*)
	梨花女子大学(*)	崇実大学
	高麗大学校(*)	徳成女子大学
	釜慶大学	世宗大学(予定)

IV. 申請方法および申請時の注意

1. 申請書類

申請書類	①派遣留学計画書(次項目参照) ②語学力試験のスコアもしくは合格証書のコピー
申請期間 ※期限厳守	A日程：2024年7月12日(金)～9月30日(月) 17:20まで B日程：2024年11月25日(月)～12月16日(月) 17:20まで
提出先	【オンライン】 以下のサイトにアクセスし、オンライン登録フォームと申請書類を提出してください。 SAINSポータル「メニュー」>「事務局のページ」>「国際センター」>「派遣留学応募」 ※フォームは申請期間に公開します。

・申請期間終了後は、派遣先大学(プログラム)および留学期間の変更は一切できません。

・対象となる語学力試験および申請方法の詳細については、以下のサイトを参照してください。
SAINSポータル「メニュー」>「事務局のページ」>「国際センター」>「派遣留学応募」

・語学力試験のスコアもしくは合格証書のコピーの提出について

【A日程：英語派遣（学部・研究科間協定含む）】

9月分のTOEFL-ITP試験を受験した場合は、以下のとおり申請してください。

1. 当初の期限までに登録フォームから申請し、①派遣留学計画書を提出する。
2. 2024年10月8日(火) 17:20までに、学内HPの「【後日提出用】語学力試験のスコア表、もしくは合格証書の原本」に当該書類を提出する。

※9月分のTOEFL-ITP以外の語学力試験を提出する場合は、当初の期限(9月30日)までに必ず全ての書類を提出してください。

【B日程：英語派遣（学部・研究科間協定含む）以外】

語学力試験のスコアもしくは合格証書のコピーが申請期限に間に合わない場合は、2025年1月8日(水) 17:20までに当該書類を提出できることを条件に応募を受け付けますので、以下のとおり申請してください。

1. 当初の期限までに登録フォームから申請し、①派遣留学計画書を提出する。
2. 2025年1月8日(水) 17:20までに、学内HPの「【後日提出用】語学力試験のスコア表、もしくは合格証書の原本」に当該書類を提出する。

2. ①派遣留学計画書について

内容：①志望理由および②(語学力の向上以外で)留学先大学で深めたい知識・分野について、それぞれA4用紙2枚(計2000字程度)にまとめること。それぞれ文書に、「志望理由」または「留学先大学で深めたい知識・分野」と標題を記載し、その右下に在学番号および氏名を明記すること(①と②を同一ファイルで作成し、学内HPの「申請書類提出先」にアップロードすること)。

様式：A4サイズ2枚、書式は任意

3. 併願について

選考には、①英語派遣、②フランス語派遣、③イタリア語派遣、④ドイツ語派遣、⑤中国語派遣、⑥韓国語派遣、⑦スペイン語派遣の7区分があり、いくつ併願しても構いません。

また、学部・研究科間協定による派遣留学との併願も可能です。申込フォームの「併願欄」に希望順位を記入してください。

4. 年度内の複数回応募について

A日程で海外派遣留学生選考に合格した場合、B日程に応募することはできません。

A日程に応募したが不合格だった場合は、B日程に応募することができます。

V. 学内選考判定および合格発表

次の①～③をもとに順位付けをし、順位が高い順に合格者を決定します。派遣先大学は、順位の高い合格者の希望が優先されます。なお、合格発表はメールにて行います。

- ① 在学成績（GPA）（※通算 GPA を使用する）
- ② 語学力成績（※語学力換算表(pp.9～11)に基づき、点数化した値を判定に使用する）
- ③ 派遣留学計画書

なお、学内選考を通過した派遣留学生は、留学が決定した大学に出願書類を提出し、派遣先大学での審査（書面審査）を受けることになります。

VI. 補欠者への再募集

学内選考の合格発表後、募集定員を満たしていない派遣先大学がある場合、語学力要件を満たす補欠者を対象に再募集を行います。

【A日程】

補欠者への再募集の案内：2024年10月23日(水)～10月24日(木) 正午まで

再応募者の合格発表：2024年10月25日(金) 13時

【B日程】

補欠者への再募集の案内：2024年1月29日(水)～2月3日(月) 正午まで

再応募者の合格発表：2025年2月5日(水) 13時

（参考）認定留学制度について

認定留学とは、事前に国際センターに申請し、所属学部の承認を得ることで、4年制大学の学部正規課程や大学の語学教育機関への私費留学であっても、留学期間が在学期間として取り扱われ、留学先大学で修得した単位を本学の単位に換算することができる制度です。年に2回、認定留学生を募集していますので、4月および9月にSAINSポータルのお知らせを確認してください。



留学先の選択

留学先を自由に選ぶことができる



奨学金

認定留学奨学金
42万円に申請可能
※受給要件あり



卒業時期

留学期間=在学期間
卒業を延期することなく、4年間での卒業も可能



単位換算制度

留学先で修得した単位を本学の単位に換算可能
1年間留学:最大30単位
半年間留学:最大16単位

VII. 授業料の免除・奨学金

【授業料の免除】

授業料	内容	選考方法・支給対象者
派遣先大学授業料	免除	海外派遣留学生全員

※ 本学の学費は納入する。

【申請可能な奨学金】 ※全て給付（返済は不要）

奨学金	支給内容	選考方法・支給対象者
① 全額支給奨学金	寮費、食費の免除	ベイラー大学への派遣留学生で海外派遣留学生選考試験結果の上位者 1名に支給
② 海外派遣留学生奨学金	派遣地域により次の金額を支給 (【支援区分/国・地域】一覧参照) (1)指定都市 500,000 円 (2)甲地区 400,000 円 (3)乙地区 350,000 円 (4)丙地区 300,000 円 ※ 留学期間が半年間の場合、支給額は半額	海外派遣留学生の在学成績等を審査のうえ、国際センター委員会で支給者を決定します(50名)。
③ メアリー・エレン・ドージャー奨学金	30万円程度	在学成績を審査のうえ決定 (支給人数は年度により異なる。)
④ 独立行政法人日本学生支援機構海外留学支援制度(協定派遣)	月額 6～10 万円 (派遣地域により異なる)	日本学生支援機構の募集に対し、本学の交換留学プログラムが採択された場合に支給支給者は、家庭の経済状況および在学成績に基づき決定

※ 学内選考合格発表後に奨学金申請を受け付け、国際センター委員会で審査のうえ決定します。

※ 奨学金支給の時期は、出発直前または出発後になる場合があります。

※ 上記奨学金は、併給することはできません。また、上記の奨学金とは別に、留学期間中に留学支援を目的とする月額 5 万円以上の奨学金（給付）を受ける場合は、いずれの奨学金も受給することはできません。

※ 高等教育の修学支援制度の給付奨学金との併給は出来ません。授業料等減免は併給することができます。

VIII. 留学にかかる費用

派遣留学をする場合、派遣先大学の授業料は免除されますが、ビザ取得費用や現地での生活費などは必要です。留学準備から帰国までには主に次の費用がかかりますので、事前に準備をしておいてください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ ビザ取得費用 ・ 海外旅行保険（本学指定の保険への加入を義務付けます） ・ 航空運賃（往復） ・ 寮費等住居費 ・ 予防接種費用（派遣先による） ・ その他個人費用 |
|---|

※ 留学中に必要な生活費用は、留学先の国や地域によって異なります。派遣留学から帰国した海外派遣留学生からの留学報告書に、実際にかかった費用に関する情報を掲載していますので、以下で確認してください。SAINS ポータル「メニュー」>「事務局のページ」>「国際センター」>「留学報告書」

※ 留学資金を所持していることを証明するために、派遣先大学への出願書類として、また、ビザの申請書類として金融機関の残高証明書が必要となることがあります。残高証明額は派遣国・地域や派遣先大学によって異なりますが、目安として滞在月×10万円程度です。ただし、アメリカの派遣先大学によっては、250万円程度の残高証明書が求められる大学もあります。

※ 派遣先大学によっては、施設費等の諸経費が発生する場合があります。

IX. 学部・研究科間協定による派遣留学

一部の学部・研究科には、学部・研究科独自の海外派遣留学生制度があります。この制度を利用すると、「大学間協定による海外派遣留学生」同様、本学における履修や単位換算等の教務上の配慮がある他、留学期間も在学期間として取り扱われるため、2、3年次に留学をすれば4年間で卒業することも可能です（ただし、個人の履修状況による）。また、「大学間協定による海外派遣留学」と併願することもできます。

【応募資格】

当該学部・研究科の学生で、それぞれの応募要件を満たすこと。

【申請期間・学内選考方法・合格発表】

「大学間協定による海外派遣留学」に準ずる。ただし、選考方法は所属学部・研究科によって異なります。

【授業料の免除・奨学金】

「大学間協定による海外派遣留学」に準ずる。(P.7 参照)

【学部・研究科間協定による派遣留学プログラム】

英語派遣

学部／研究科	国・地域	協定校名
商学部	台湾	国立東華大学管理学部
		長庚大学管理学院
		中山大学管理学部
	オランダ	アムステルダム応用科学大学商学部
	韓国	東国大学校社会科学部
法学部／法学研究科	オランダ	アムステルダム応用科学大学法学部
	イタリア	トリノ大学法学部
国際文化学部／国際文化研究科	タイ	チュラーロンコーン大学文学部国際プログラム

※ 派遣先大学の情報や派遣枠、応募要件等は次のサイトで確認できます。

■ 派遣先大学詳細情報（大学の概要、学部・学科情報、履修・シラバス、学年暦、寮など）

本学ホームページ＞「教育・研究」＞「留学・国際交流プログラム」＞「協定校一覧」

https://www.seinan-gu.ac.jp/education_study/international/partner_univ.html

■ 派遣枠および応募要件

SAINS ポータル「メニュー」＞「事務局のページ」＞「国際センター」＞「派遣留学応募」

X. 語学力換算表

英語

点数	TOEFL-ITP	TOEFL-iBT	IELTS	英検
100	600 以上	100 以上	7.0 以上	I 級
99	597	99		
98		98		
97	590-593	97		
96		96		
95	587	95		
94		94		
93	580-583	93	6.5	
92		92		
91	577	91		
90		90		
89	570-573	89		
88		88		
87	567	87		
86		86		
85	563	85		
84		84		
83	557-560	83		
82	553	82		
81		81		
80	550	80		準 I 級
79		79		
78	547	78	6.0	
77		77		
76	540-543	76		
75	537	75		
74		74		
73	533	73		
72		72		
71	527-530	71		
70	523	70		
69		69		
68	520	68		
67	517	67		
66		66		
65	513	65		

点数	TOEFL-ITP	TOEFL-iBT	IELTS	英検
64	507-510	64		
63	503	63		
62		62		
61	500	61		
60	497	60	5.5	
59		59		
58	493	58		
57	487-490	57		
56	483	56		
55		55		
54	480	54	5.0	

※ TOEIC で出願できる派遣先大学もありますが、選考には上記に記載の英語力試験のいずれかを用います。
TOEIC の点数で語学力の証明を行う場合は、併せて上記に記載のいずれかの英語力試験のスコアを提出し
 てください。

フランス語

点数	実用フランス語技能検定	DELF・DALF
100	1 級	B2 以上
90	準 1 級	
85		B1
80	2 級	
75		A2
70	準 2 級	
65		A1
60	3 級	
50	4 級	

イタリア語

点数	イタリア語検定	CILS
100	2 級以上	C1 以上
80	準 2 級	B2
60	3 級	B1
40	4 級	A2

スペイン語

点数	スペイン語技能検定	DELE
100	2 級以上	B2 以上
90	3 級	
80		B1
70	4 級	
60		A2

中国語

点数	中国語検定	HSK
100	準 1 級以上	5 級以上
80	2 級	4 級
60	3 級	3 級
40	4 級	2 級

韓国語

点数	韓国語能力試験(TOPIK)	「ハングル」能力検定試験
100	5 級以上	2 級以上
80	4 級	準 2 級
60	3 級	3 級
40	2 級	4 級

ドイツ語

点数	ドイツ語技能検定試験
100	準 1 級以上
80	2 級
60	3 級
40	4 級

X I. 派遣留学決定後について

1. 事前課題およびオリエンテーション

派遣留学生在が海外での学習や生活に順応できるように、合格発表後、以下のプログラムを受講することを義務付けています。アルバイト、クラブ活動および個人的な事情で欠席することはできません。

■ 英語派遣留学準備講座（英語派遣(学部・研究科間協定派遣も含む)

※有料（受講料 7,000 円程度）・単位付与なし

※TOEFL-ITP 530 点、TOEFL-iBT 71 点、IELTS 6.0、英検準一級以上のスコアを有している学生は受講を免除されます。

■ フランス語特別研究（フランス語派遣）

■ 異文化適応講座

■ 語学力試験の受験（出発前・帰国後、すべての派遣言語共通）

■ オンライン講座（MOOC）の受講

■ 出発前オリエンテーション

<A 日程>

第 1 回オリエンテーション：2024 年 10 月 23 日（水）

※再応募を検討している場合、必ず第 1 回オリエンテーションに参加してください。

第 2 回オリエンテーション：2025 年 1 月 8 日（水）（予定）

<B 日程>

第 1 回オリエンテーション：2025 年 2 月 19 日(水)（予定）

第 2 回オリエンテーション：2025 年 3 月 5 日(水)（予定）

※A 日程・B 日程ともに、上記以降のオリエンテーション日程は第 1 回オリエンテーションで案内します。

2. 派遣留学の取り直し

次に掲げる事項に該当し、国際センターが海外派遣留学生として不適当と判断した場合は、渡航直前や渡航後であっても、派遣留学生としての資格を取消し、派遣の中止または途中帰国を命じます。なお、この場合において発生するキャンセル料やすでに支払った諸費用（航空券、寮費、ビザ手続き手数料等）はすべて学生の負担となります。

■ 留学前および留学中の学業成績が著しく不振である場合

■ 留学に関わる各種手続きを適切に行わない場合

■ オリエンテーションや各種講座等を無断で欠席した場合

■ 語学力の向上を怠っていると判断される場合

■ その他、国際センターが海外派遣留学生として不適当と判断した場合

ⅩⅡ. 留学期間

留学期間は派遣先大学によって異なりますので、必ず事前に確認して応募してください。

【1年間留学の場合】

選考日程	出発	帰国
A日程	2025年2月～6月	2025年12月～2026年4月
B日程	2025年8月～10月	2026年4月～7月

【半年間留学の場合】

選考日程		出発	帰国
A日程	前期	2025年2月～3月	2025年6月～8月
	後期	2025年8月～9月	2025年12月～2026年2月
B日程		2025年8月～11月	2025年12月～2026年4月

ⅩⅢ. 履修

1. 本学での履修について

留学時期によって、出発前と帰国後の履修条件が異なりますので、応募する前に必ず自身の履修と単位修得状況を確認してください。原則として留学期間と重複する学期の開講科目は履修することができません。

ただし、帰国年度においては、6月末までに帰国し、履修登録した場合、通年科目も履修することが可能です。
なお、集中講義（前期を除く）は通年科目として取り扱うため、出発時期によっては履修が取り消されることがあります。履修に関して不明な点は、必ず教務課に事前に相談してください。

2. 留学先での履修について

原則として、本学での専攻分野に関連する科目（本学学則別表第一に定める授業科目に該当する科目）を履修するように努めなければいけません。派遣先大学での履修制限・条件等は、大学によって異なりますので、以下の一覧で必ず確認してください。

SAINS ポータル「メニュー」「事務局のページ」>「国際センター」>「海外派遣留学」>「応募要件一覧」

履修科目を自由に選択することができる大学もあれば、本学での所属学部に応じて、派遣先大学での所属学部が決定する大学もあります。また、本学での専攻分野に関連しない授業の履修を希望する場合、履修が制限されることもありますので、留意してください。

3. 単位換算について

単位換算は、帰国後に自動的になされるものではありません。派遣先大学で修得した科目の内容や時間数に応じて、本人から所属の学科・専攻に申請することによって本学の相応の科目に換算されます。

・学部生が1年間留学する場合は、30単位まで、半年間留学する場合は、16単位まで単位換算することができます。ただし、1年次入学前成績単位換算、語学研修単位換算、外部試験による単位認定および他大学単位互換によって修得した単位と合わせて60単位を超える分の単位換算の申請はできません。

- ・大学院生は、留学期間に関わらず 10 単位まで単位換算することができます。ただし、修了要件単位に換算されるのは 8 単位までとなります。
- ・派遣先大学で単位を修得しても、所属学科・専攻に読み替えることができる科目が無い場合は、単位換算できない場合もあります。
- ・留学前に単位換算を確約することはできませんが、留学前に所属学科・専攻主任に履修予定科目の単位換算の可能性について相談しておくとい良いでしょう。
- ・過年度の派遣留学生の単位換算履歴については、以下に掲載していますので、参考にしてください。
SAINS ポータル「メニュー」「事務局のページ」>「国際センター」>「留学情報」>「単位換算について」

● 4 年次で留学する場合の注意 ●

4 年次で留学し、卒業判定時（4 年次 3 月頃）に留学中（留学終了手続きが完了していない状況）の場合は、卒業要件上の単位要件および修業年限要件が満たされたとしても、4 年次で卒業することはできません。

● 5 年次以上で留学する場合の注意 ●

留学前における卒業判定（前期 9 月頃・後期 3 月頃）において、卒業要件を満たした場合は、派遣留学生の資格を失いますので注意してください（※）。なお、留学中（留学終了手続きが完了していない状況）に卒業要件上の単位要件および修業年限要件が満たされたとしても、卒業することはできません。

※ ただし、前期の卒業判定（前期 9 月頃）において、卒業要件を満たしたものの、卒業延期願の提出を経た学生については、後期 2 月中旬までに留学終了手続きが完了する場合に限り、派遣留学生の資格を失いません。

● 以下の日程で留学し、帰国後単位換算のうえ、当該年度での卒業を希望する場合の注意 ●

卒業判定時（3 月頃）までに単位換算を終えることができない場合、卒業要件上の単位要件を満たさず、卒業ができない可能性がありますので、十分に留意してください。単位換算を行うには、派遣先大学発行の成績証明書が必要ですが、派遣先大学の学年暦が 2 月に終了する場合などは、2 月中に成績証明書が届かず、単位換算が卒業判定に間に合わない可能性があります。詳細は、教務課に相談してください。

－ A 日程（1 年間留学） － B 日程（半年間留学）

● プログラム実施（中止）の判断基準について ●

本学では、プログラムの実施（中止）判断にあたり、外務省の海外安全情報に基づき、判断基準（ガイドライン）を策定しています。プログラムの中止等に伴う経費は、原則として参加者の自己負担となりますので、事前に確認のうえ、申し込んでください。

■ 外務省 海外安全情報 <https://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>

■ 本学の判断基準（ガイドライン）

<https://w3.seinan-gu.ac.jp/intleduc/document/corona/guideline.pdf>

《 問い合わせ先 》

西南学院大学 国際センター

開室時間：月～金 8:45～17:20（夏季休暇中：～16:50）

TEL: 092-823-3346 E-mail: outbound@seinan-gu.ac.jp